

柿ノ木台公園（ライオンズの森） ワークショップニュース



日時：2021年3月7日（日）13:00～15:30
場所：二十世紀が丘市民センター
参加者：8名+子供3名



「柿ノ木台公園（ライオンズの森）」の改修整備を検討するワークショップに参加・ご意見・ご提案をいただきありがとうございました。より皆さんに愛される公園になるための方針が見えました。皆さんに検討・提案していただいた内容をまとめましたのでご覧ください。

ワークショップってなあに？



ワークショップとは、参加者が自らの考えや思いを語り、相互の意見などの中から何かを学びあったり創り出したりする場所のことです。公園のワークショップでは、地域の方々の意見・思いを出し合い、皆さんで共有し、将来に向けた公園像を創りあげて行く場となります。

ワークショップの流れ

① ワークショップの進め方や現地の概要、アンケートの結果の説明を受け、それぞれの内容に対する確認を行いました。



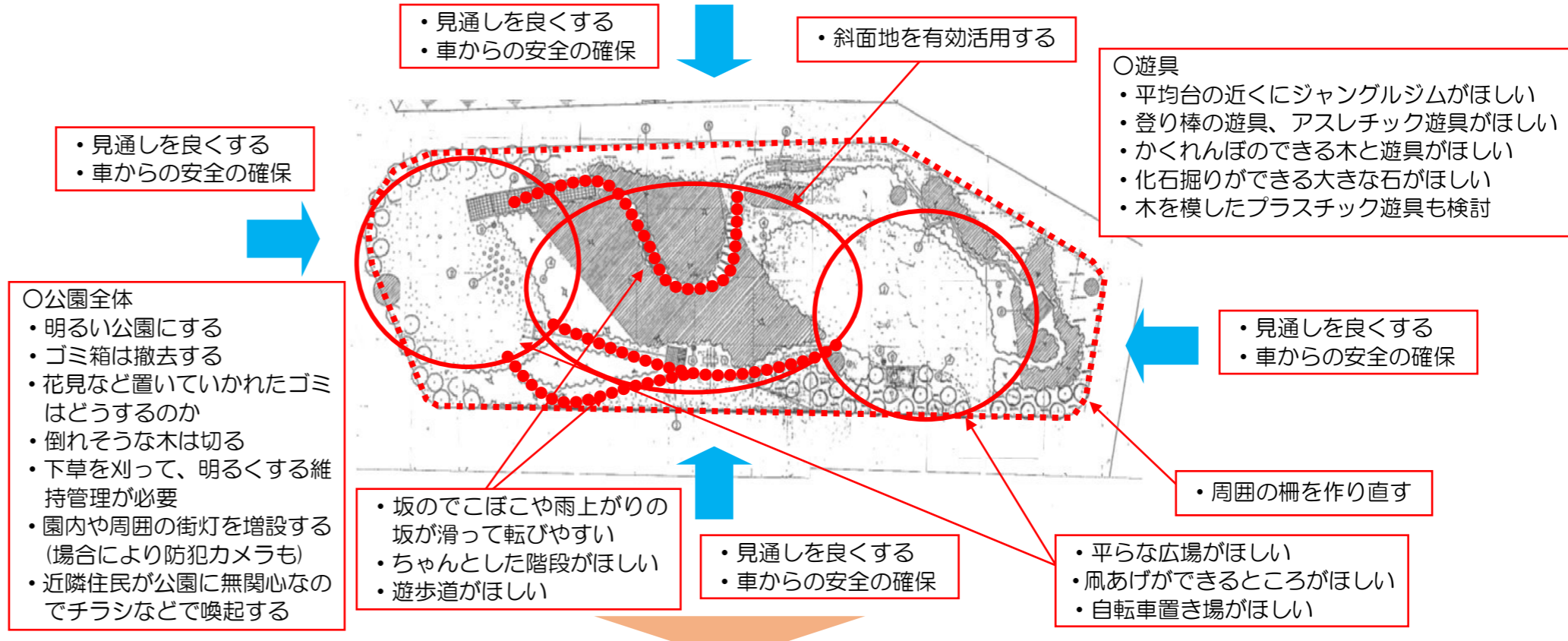
② 現場を視察しながら、現状の課題をチェックし、将来の公園イメージを膨らませる作業を行いました。



③ ワークショップ会場に戻り、現場で気づいたところや将来の公園イメージ、ほしい施設、維持管理のあり方などについて検討しました。



ワークショップでの主な公園の課題

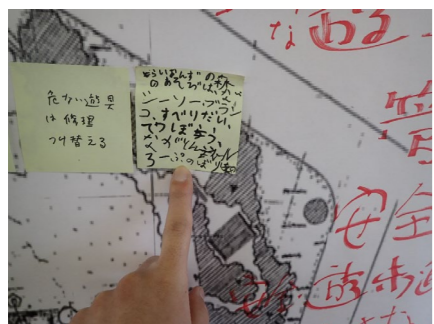
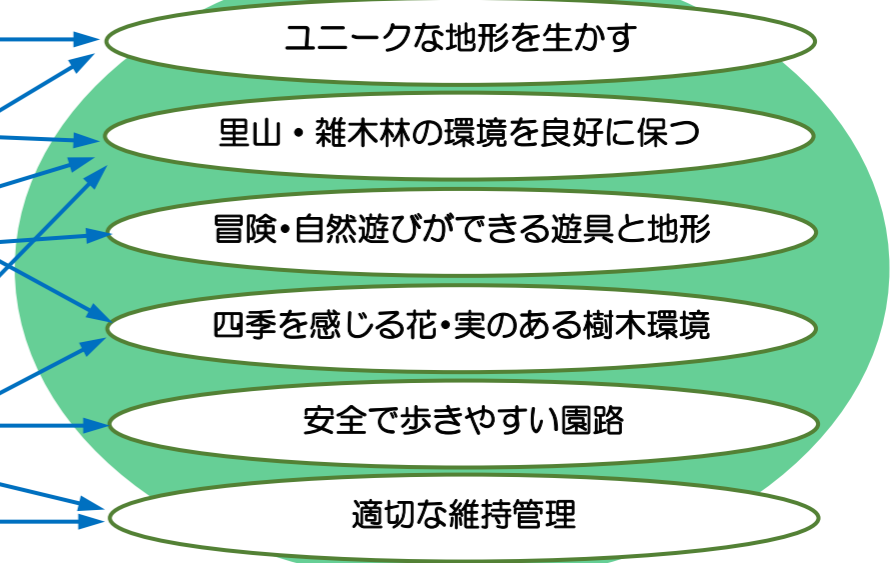


ワークショップでの将来の公園への要望

～ユニークな個性である地形を生かし、四季を感じ散策・冒険ができる明るい公園～

- ◇ 地形を生かしたユニークな公園がほしい
- ◇ 山があって平坦な広場がほしい
- ◇ 四季の里山、自然を楽しむ公園になってほしい
- ◇ 松ぼっくりやサクランボの木がほしい
- ◇ たくさんの冒険遊具があり人気のある公園にしてほしい
- ◇ 小学生以下の小さな子供も冒険できる公園がいい
- ◇ かくれんぼのできる木と遊具がほしい
- ◇ 切った木で子供たちが工作ができるようにしたい
- ◇ 遊歩道があるといい
- ◇ ちゃんとした階段、でこぼこのない園路にしてほしい
- ◇ ぬかるみのない園路や坂にしてほしい
- ◇ 見通しの良い、明るい公園にしてほしい
- ◇ 雑木林を維持し、里山のような管理をしてほしい

【キーワード】



今後は、皆さんのご意見・提案を参考に、基本プランを検討していきます。整備には時間がかかる場合もありますが、よりよい公園作りを推進していきますので、今後ともご協力をお願いいたします。